

国における「昭和100年」関連施策
(各府省所管の独法等の施策を含む)

【内閣官房】

※令和7年9月30日現在

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額(千円)
1	「昭和100年」ポータルサイトの開設	令和7年10月	「昭和100年」ポータルサイトを開設し、国、地方公共団体等の「昭和100年」関連施策の取組を紹介する。	—	—
2	各種媒体を活用した周知・広報	令和7～8年	「昭和100年」の機運を盛り上げるため、各種媒体を用いて周知・広報を行う。	—	—
3	「昭和100年」プレイベント(仮称)	令和7年冬頃	昭和改元から満100年を迎える2026年を前に、関連施策の概要説明とデモンストレーションを行うイベントを開催し、報道等を通じた機運醸成をはかる。	—	—
4	「昭和100年」に係るSNSでの情報発信	令和7年7月以降	「昭和100年」の機運を盛り上げるため、SNS(X、Instagram)において関連施策等の情報発信を行う。	—	—
5	「昭和100年」ロゴデザインの作成	令和7年7月以降	「昭和100年」の機運を盛り上げるため、「昭和100年」ロゴデザインを作成し、関連施策での使用を促す。	—	—

【内閣府】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額(千円)
1	昭和100年記念式典(仮)	令和8年中	内容、実施場所等の詳細については今後検討する。	昭和100年を記念する式典の実施に必要な経費	—
2	迎賓館赤坂離宮「昭和100年特別企画」の実施(P)	令和8年度中	迎賓館赤坂離宮において、「昭和100年」に関連した一般参観特別企画を実施する。	—	—
3	昭和100年特設ページの公開	令和8年	全国の公文書館等が保存する主な昭和期公文書等について、館のHPを通じて発信する。	独立行政法人国立公文書館運営費交付金	3,248,409千円の内数
4	国立公文書館における昭和期公文書のデジタルアーカイブの充実	令和8年	国立公文書館所蔵の昭和期公文書の主な資料を対象にデジタル化を推進することとし、特に昭和期の資料を中心にデジタルアーカイブで公開を進める。その際に、利用者がアクセスしやすい形で提供する。	独立行政法人国立公文書館運営費交付金	3,248,409千円の内数
5	国立公文書館による地方公文書館のデジタル化事業への助言	令和8年	地方自治体の公文書館等において、昭和期公文書のデジタルアーカイブ化を行う際に、求めに応じ、技術的な助言を行うとともに、デジタルアーカイブ整備後は、他の地方公文書館デジタルアーカイブとともに、国立公文書館デジタルアーカイブとの横断検索の実現に向けて取り組む。	独立行政法人国立公文書館運営費交付金	3,248,409千円の内数
6	昭和期資料の寄贈寄託の促進	令和8年	昭和期を中心とした国や社会の発展の歩みを跡づける歴史的に重要な記録を保全するため、国立公文書館の寄贈寄託の取り組みについて、リーフレット等の配布など、広く周知を図ることとする。	独立行政法人国立公文書館運営費交付金	3,248,409千円の内数
7	国立公文書館展示会の開催	令和8年	国立公文書館所蔵の昭和期の文書を中心とした展示会を開催し、昭和期の施策を跡づける貴重な資料を展示する。その際、昭和期の重要な資料を所蔵している他機関と連携して開催することについても検討する。	独立行政法人国立公文書館運営費交付金	3,248,409千円の内数
8	インターネット特別展の開催	令和8年	国立公文書館アジア歴史資料センターにおいて、昭和時代やサンフランシスコ平和条約等を特集するインターネット特別展を企画し、公開を行う。	独立行政法人国立公文書館運営費交付金	3,248,409千円の内数
9	昭和期公文書の国立公文書館等へ移管の促進	令和8年	各行政機関及び独立行政法人等において、昭和期に作成された文書(例えば、昭和27年度までに作成・取得された文書(日本国との平和条約(昭和27年条約第5号。いわゆる「サンフランシスコ平和条約」)公布までに作成・取得されたもの)などが保存されていないか総点検を行い、存在が判明した場合は、速やかに国立公文書館等への移管の措置をとるよう促す。	—	—
10	新しい地方経済・生活環境創生交付金	令和7・8年度	「新しい地方経済・生活環境創生交付金」を活用し、地方公共団体が実施する地方創生にも資する「昭和100年」に関連する取組を支援する。	地方創生の支援に必要な経費 地方創生の推進のための基盤整備事業に必要な経費	237,366,894千円の内数
11	「世界青年の船」事業及び「東南アジア青年の船」事業における「昭和100年」を踏まえた学びと発信	令和7年9月及び令和8年1月～3月	明治100年記念事業として開始された「青年の船」事業の後継事業である「世界青年の船」事業と「東南アジア青年の船」事業において、以下の取組を行う。 ・日本参加青年約100名の事前研修(令和7年9月)において、有識者講師を招き、昭和期の日本の歩みを振り返りながら、次世代を担うグローバルリーダーとして日本がどのように歩むべきかについて考えるセミナーを実施。 ・上記のセミナーも踏まえ、各事業プログラム内(令和8年1月～3月)において、日本参加青年と外国参加青年が共に、これまでの100年を振り返りつつ、これからの100年の展望について議論する機会を設ける。	—	—
12	「昭和100年」を踏まえた北方領土問題に関する国民世論の啓発	令和8年度中	「昭和100年」の節目の年を契機として、特に若年層を対象とした参加型プログラムやステージイベント、ワークショップ等を各地域で開催し、北方領土問題への正しい理解を深め、今後の返還要求運動への参画を促す。	独立行政法人北方領土問題対策協会運営費	103,595

【宮内庁】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額(千円)
1	昭和大礼記録のデジタル化	令和8年度	宮内公文書館所蔵の昭和大礼記録のデジタル化を実施し、利用者の利便の向上を図る。	「昭和100年」関連施策としての複製物作製業務	1,964
2	京都御所公開における特別展示	令和8年	京都御所の公開において、昭和の大礼に関する展示を実施する。	—	—
3	皇居一般参観における特別展示	令和8年	皇居一般参観において、皇居参観の歴史に関する展示を実施する。	—	—
4	皇居東御苑における特別展示	令和8年	皇居東御苑において、皇居東御苑の歴史に関する展示を実施する。	—	—

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
5	正倉院「正倉」外構公開における特別展示	令和8年10月～11月	正倉院において、正倉院事務所における昭和期の取組等に関する展示を実施する。	—	—
6	御料牧場見学会における特別展示	令和8年春季及び秋季	御料牧場見学会において、御料牧場の移転に関する展示を実施する。	—	—
7	宮内公文書館・昭和天皇記念館共催による企画展示	令和8年	昭和天皇記念館において、宮内公文書館の所蔵資料を中心とした企画展示を昭和天皇記念館と共催で実施する。	展示会関連	4,230
8	各種媒体を活用した周知・広報	令和8年	当庁で取り組む関連施策等について、宮内庁HP,SNSで広く周知する。	—	—

【警察庁】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	警察庁ウェブサイト「昭和100年記念」特設ページの設置	令和8年度中	警察庁ウェブサイトに「昭和100年」ポータルサイト（内閣官房「昭和100年」関連施策推進室ページ）へのリンクの掲載を予定しているほか、随時、警察庁附属機関・地方機関、都道府県警察等における「昭和100年」関連施策に係るページへのリンクを掲載する予定。	—	—
2	「昭和100年記念令和8年度全国警察柔道選手権大会及び全国警察剣道選手権大会」の開催	令和8年9月1日	例年、日本武道館において「全国警察柔道選手権大会及び全国警察剣道選手権大会」を開催しているところ、「昭和100年記念」を冠して開催。（警察庁主催）	警察活動基盤整備費	5,274
3	「昭和100年記念令和8年度全国警察剣道大会」の開催	令和8年10月6日	例年、日本武道館において「全国警察剣道大会」を開催しているところ、「昭和100年記念」を冠して開催。（警察庁主催）	—	—
4	「昭和100年記念令和8年度全国警察柔道大会」の開催	令和8年10月7日	例年、日本武道館において「全国警察柔道大会」を開催しているところ、「昭和100年記念」を冠して開催。（警察庁主催）	—	—
5	当庁関係団体が発行する広報誌への「昭和100年」関連施策記事の掲載	令和7年度中	当庁関係団体（警察共済組合、警察職員生活協同組合等）が発行する広報誌等への「昭和100年」関連施策に関する記事を掲載する予定。	—	—
6	「昭和100年記念・皇宮警察創立140周年記念皇宮警察音楽隊コンサート（仮称）」の開催	令和8年	皇宮警察本部は、令和8年が創設140周年の節目の年に当たり、「昭和100年記念・皇宮警察創立140周年記念」を冠して開催。（皇宮警察本部主催）	—	—

【金融庁】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	「昭和期の金融行政が戦後において果たした役割」等についての調査の実施・公表	令和8年	・「昭和期の金融行政が戦後において果たした役割」等について調査を実施して公表	昭和期の金融行政の調査等（「昭和100年」関連施策）に必要な経費	2,000
2	「昭和期の金融行政が戦後において果たした役割」等のシンポジウム開催	令和8年10月頃	・中央合同庁舎第7号館において、「昭和期の金融行政が戦後において果たした役割」等をふりかえるシンポジウムを開催	昭和期の金融行政の調査等（「昭和100年」関連施策）に必要な経費	151
3	「昭和期の金融行政が戦後において果たした役割」等の企画展示	令和8年10月頃	・中央合同庁舎第7号館において、「昭和期の金融行政が戦後において果たした役割」等を紹介するパネル展示を実施	昭和期の金融行政の調査等（「昭和100年」関連施策）に必要な経費	219
4	金融庁Webサイトを活用した広報	令和8年	・金融庁ウェブサイト内に特設ページを設置	—	—
5	業界団体等への支援・協力	令和8年	・業界団体等が実施する「昭和100年」関連施策について、後援等の支援・協力を実施	—	—

【消費者庁】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	昭和の消費生活について	令和8年6月以降	昭和元年以降100年間の我が国の消費生活、消費者問題の変化を回顧し、今後の経済社会の変化も見据えた将来の消費者政策の課題を展望する。イベント等を通じた公表を想定。	昭和100年記念事業	20,000

【総務省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	企画展の開催及び証言映像の上映（平和祈念展示資料館）	令和8年	平和祈念展示資料館において、「昭和100年」に関連した企画展を実施。また、平和祈念展示資料館で収録してきた20タイトル以上に上る歴史の証言映像を編集し40分ほどにまとめ上映する。	—	—
2	平和祈念展示資料館主催のシンポジウムの開催	令和8年	都内において、「昭和100年」に関連したシンポジウムを開催。	—	—
3	昭和館・しょうけい館・平和祈念展示資料館における合同巡回展	令和8年	東京もしくは地方（任意の1道府県）において、その地域に関連した資料等も活用しながら、それぞれの館の目的である労苦の継承をするための巡回特別展示を実施。	—	—
4	昭和期の統計資料に関する展示の実施	令和8年中	統計博物館において、昭和時代における統計の歩みを伝える企画展示を実施予定。	—	—
5	地域における昭和期の文化財のデジタルデータ化支援	令和8年度	地方公共団体が行う歴史資料等のデジタルデータ化に対して地方交付税措置を講じることにより「昭和100年」に関連する取組として実施する、地域の美術館・博物館等に収蔵されている有形文化財や、地域の祭礼等の無形文化財に関する歴史資料等のデジタルデータ化といった事業を支援。	—	—

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
6	地域における昭和期の歴史文化資産の活用支援	令和8年度	地方公共団体が行う個性的で誇りに満ちた地域社会の形成に資する歴史文化資産の保存・活用に対して地方財政措置を講じることにより、「昭和100年」に関連する取組として実施する。文化財保護法の規定により指定された有形文化財、重要文化財、国宝等の取得、保存及び周辺整備、並びに、住民が地域の歴史文化資産とふれあう場等の整備や歴史的建造物・街並みの保存及び周辺整備等といった事業を支援。	—	—
7	昭和期の統計資料に関する展示の実施	令和8年中	新宿西口イベント広場で開催予定の「統計データ・グラフフェア」の機会を活用し、政府統計に関する昭和時代の資料を含めた展示等を実施する。	—	—
8	公害等調整委員会Web誌「ちょうせい」を活用した広報	令和8年8月	公害等調整委員会の機関誌「ちょうせい」（令和8年8月発行号）において、昭和45年6月に「公害紛争処理法」が制定され、同年11月に中央公害審査委員会が発足されたことや、昭和以降に発生した公害等の歴史を振り返りつつ、現在の公害等調整委員会の動向を紹介し、公害紛争処理制度の周知・広報を実施する予定。	—	—
9	昭和期の消防の歴史等に関する取組	令和8年8月	昭和元年（1926年）から起算して満100年を迎える令和8年（2026年）に開催される総務省「こども霞が関見学デー」の消防庁の各ブースに昭和期の消防に関する展示物を予定	—	—
10	電信電話の歴史・技術に関するクイズ・スタンプラリー等	令和8年7月～8月	NTT技術史料館において、子供から大人まで楽しめる電信電話の歴史・技術に関するクイズ・スタンプラリー等の実施を検討中。 NTT技術史料館単独の施策だけではなく、参加企業/施設/団体間での連携した企画(スタンプラリー等)があれば、そちらにも参加可能(諸条件によってはお断りする可能性あり)。	—	—
11	昭和100年を記念した特殊切手の発行	令和7年1月末	総務省において、昭和100年を記念した特殊切手の発行について、内閣官房「昭和100年」関連施策推進室が発行推薦する際に補助を行った。	—	—
		令和8年	日本郵便において、昭和100年を記念した特殊切手の発行を検討中	—	—

【法務省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	「法の日フェスタin赤レンガ」における「昭和100年」関連イベントの実施	令和8年10月3日	法の日週間（10月1日から一週間）記念行事として法務省・最高検察庁合同で毎年実施している「法の日フェスタin赤レンガ」において「昭和100年」記念を冠するとともに「昭和100年」関連イベントの企画を行う。 イベントについては、有識者等による展示史料の説明会を実施することにより、昭和の躍動を振り返って学ぶ機会とする。	「昭和100年」関連施策推進経費	15,926
2	法務史料展示室・メッセージギャラリーにおける展示施設の充実化及び昭和期に焦点を当てた新たな展示の実施	令和8年度中を予定	法務史料展示室・メッセージギャラリー（一般公開）において、昭和期に編纂されたものを含む貴重史料の展示施設を更新・充実化させるとともに、有識者による協力を得て、昭和以前の時期との連続性も踏まえつつ、戦前と戦後とで激変した司法制度の改革に関するものなど、新たに昭和期に関連するパネル等による展示を実施し、昭和を顧み、昭和に学ぶ契機を作る。	「昭和100年」関連施策推進経費	15,926 (項番1を再掲)
3	「昭和100年」関連の広報動画作成	令和8年度中を予定	戦前戦後で激変した司法制度の改革などを含め、昭和期における制度変革やそれに関与した偉人等に焦点を当てた動画を制作し、昭和を直接体験していない若い世代も興味関心をもてるよう、映像により分かりやすく伝える。	「昭和100年」関連施策推進経費	4,400
4	昭和期の歴史的価値の高い史料のデジタルアーカイブの推進	令和8年度中を予定	法務省が所蔵する昭和期に編纂された歴史的価値の高い史料について、民事法や刑事法等の代表的なものをデジタル化するとともに、インターネット上でデジタルアーカイブとして公開する。	「昭和100年」関連施策推進経費	1,848
5	「昭和100年」特設ポータルサイトの設置	令和8年度中を予定	法務省ホームページに「昭和100年」ポータルサイトを開設して、民事法や刑事法の編纂に深く関わった昭和期の偉人の功績等の特集するとともに、前述のデジタル化した史料や広報動画も閲覧・視聴可能としてインターネット上で公開する。	「昭和100年」関連施策推進経費	1,733
6	後援等による取組支援	令和7年～8年	法務省の施策と関連し、かつ昭和と関連するイベント、行事等を開催する団体等があった場合には後援を行い、取組を支援する。	—	—

【外務省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	「昭和100年」にちなんで我が国が外交文書の記念展示	令和8年の適切な時期	外交史料館が所蔵する昭和期の条約書等の中から、我が国の外交史上特に重要なものを選び、時期を限ってその原本を展示する。実施場所は、外交史料館展示室。	—	—
2	日本の交通バリアフリーの歴史と障害者運動に関する動画教材作成	令和7年 作成、公開済み	JICAにて「インクルーシブな社会を目指して～障害者運動から見た日本の物理的バリアフリー」という、日本の交通バリアフリーの歴史（どのように障害者運動が展開され現在の交通バリアフリーに繋がったか）をテーマに動画を作成している。日本の開発経験を振り返り、現代でどのように障害主流化が進んでいるのかを確認できる取り組みであり、関連イベントやワークショップ、セミナー等実施の際に活用する。動画教材を公開済み。	—	—
3	昭和100年関連の広報動画作成	令和7年 作成、公開済み	戦後日本の民主主義の成立過程や戦後の産業復興の過程等の歴史と共に、日本の開発経験を内容とした動画を日本語及び外国語で作成し、ホームページ上への掲載等を通じて発信する。日本は戦後賠償の一環として国際協力を開始し、世界一のODA供与国となる一方、東海道新幹線や黒部ダム等、かつて世銀から融資を受けて戦後の経済成長を遂げた経緯がある。放送大学のコンテンツとして日本の近代化に係る動画を作成済み。 https://bangumi.ouj.ac.jp/v4/bslife/search.php?keyword=%E6%97%A5%E6%9C%AC%E3%81%A%E8%BF%91%E4%BB%A3%E5%8C%96%E3%82%92%E7%9F%A5%E3%82%8B	—	—
4	昭和100年に関連するセミナーの海外における開催及び民間有識者の海外派遣による講演会の実施	令和7年 No.3と合わせ対応	途上国において、現地のシンクタンクの協力を得つつ、JICA緒方貞子平和開発研究所が中心となって、戦後日本の産業政策と経済発展に焦点を当てたセミナーを開催する。我が国は明治以降の近代化や戦後の経済発展過程において、欧米発の技術や知識を、自らのニーズに合わせて修正する「翻訳的適応」を通じて学習・内生化してきた歴史があり、日本の開発協力の特徴にかける理解の深化を図る。 2026年3月まで研究プロジェクト実施中であり、その中でセミナーも実施。 https://www.jica.go.jp/jica_ri/research/strategies/20190724-20240331.html	—	—
5	移住関連事業・多文化共生にかかるイベント実施	令和8年	日本の戦後海外移住事業の振り返り、日本国内の日系人集住都市との交流を目的としたイベントや研修を実施する。	JICA運営費交付金	JICA運営費交付金の内数
6	海外での昭和100周年関連の国際協力事業の実施	令和8年	昭和にゆかりのある日本の技術・経験等を活用した国際協力事業の紹介を、JICA在外事務所を通じて海外で実施する。	JICA運営費交付金	JICA運営費交付金の内数
7	日本の防災・復興にかかる経験・知見を活用した、災害に強い社会づくりの推進	令和8年	日本は、自然災害の発生頻度が高いだけでなく、災害種別も多様であり、古来より災害に対処し発展してきた歴史を持つ。自然災害という人類共通の課題に対して、高度成長と防災の両立を課題とする開発途上国を対象とし、示唆に富んだ実践的で優れた技術/制度政策/知恵を提供することが可能である。これらを活かし、予防的観点からの事前防災投資、「Build Back Better（より良い復興）」の概念をより多くの開発途上国に理解・実践してもらうための研修プログラムやJICA留学生向けの地域理解プログラム等を実施する。	JICA運営費交付金	JICA運営費交付金の内数
8	日本の公害対策に係る経験・知見の共有	令和8年	我が国は、高度経済成長期まで経済活動・開発が優先され、環境への影響を軽視して対策を怠った結果、環境破壊や汚染が進行して大気汚染や公共水域の汚濁を引き起こした経験があり、これを受けて法制度整備、組織体制構築、公害対策技術の向上と人材育成といった包括的な取り組みを行ってきた。このような日本の経験を各国に共有し、途上国における持続可能な開発の推進を後押しすべく、研修プログラムやJICA留学生向けの地域理解プログラム等を実施する。また、途上国での公害対策にかかる取組の好事例を日本国内にも共有することで、「環境」を促進する。	JICA運営費交付金	JICA運営費交付金の内数

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
9	日本の鉄道協力にかかるイベントの実施	令和8年	日本で最初の地下鉄は1927年(昭和2年)に開通した上野～浅草間(現在の銀座線)であり、現在までに多くの路線網が作られ首都圏の大動脈となっている。我が国は、アジアを中心に鉄道分野において数多くの協力を行ってきており、特にタイ、フィリピン、インド、バングラデシュにおいては円借款で整備した都市鉄道網が拡大しつつある。本施策では、各国の都市鉄道整備支援を通じた人々の行動変容・社会変容、気候変動対策としての効果等について日本・海外の有識者とともに議論するイベントを実施する。また、LRTとコンパクトシティの取組みが進められている富山市や宇都宮市の事例を各国に紹介し、人口減少・少子高齢化が今後進む国の参考としてもらう。	JICA運営費交付金	JICA運営費交付金の内数

【財務省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	独立行政法人国立印刷局の博物館における展示	令和7年10月下旬～11月下旬に実施予定	博物館において、昭和期に作製された工芸官の作品等の展示を行う。	—	—
2	記念貨幣の発行の可能性について検討	未定	昭和100年を記念する貨幣の発行の可能性について検討する。	—	—
3	独立行政法人造幣局の博物館における展示の検討	未定	昭和100年を記念する貨幣の発行の可能性に合わせて、造幣博物館等での展示を検討する。	—	—
4	【神戸税関】「昭和100年」記念展示	令和7年9月以降	広報展示室において、神戸税関における昭和の一大行事「天皇行幸」にスポットを当てつつ、「昭和」を振り返る展示を行う。	—	—
5	【名古屋税関】税関広報展示室等における特別展示	令和8年1月～12月	広報展示室において、特別展示として、大正～昭和期を中心に税関の歴史にちなんだ文書、資料等の展示を行う。	—	—
6	【門司税関】税関広報展示室等における特別展示	令和8年適宜の期間	広報展示室等において、特別展示として、昭和を中心に税関の歴史にちなんだ文書、資料等の展示を行う。	—	—
7	【長崎税関】税関広報展示室等における特別展示	令和8年適宜の期間	広報展示室(特設コーナー)において、昭和期の税関の歴史に関する資料等の展示を行う。	—	—
8	【沖縄地区税関】税関広報展示室等における特別展示	令和8年適宜の期間	広報展示室において、特別展示として、昭和を中心に税関の歴史にちなんだ文書、資料等の展示を行う。	—	—
9	税務大学校租税史料室における特別展示	令和7年11月～令和8年10月	「税務署の仕事から見た昭和～昭和前半期を振り返る～」と題して、租税史料室所蔵の史料等を用い、特別展示を行う。	—	—
10	税務大学校「公開講座」における講座配信	令和7年11月	税務大学校「公開講座」において、租税史料室の研究調査員が「昭和の地租改正」と題した講座と特別展示の紹介をオンデマンド方式にて動画配信する。	—	—
11	独立行政法人酒類総合研究所報告のデジタル化	令和8年	酒類総合研究所報告について、昭和期を含む過去の報告書を全てデジタル化しHPへ掲載する。長年の研究成果等をより広く普及させることを目的として実施する。	独立行政法人酒類総合研究所運営費交付金	1,035,008の内数

【文部科学省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	国立女性教育会館による「昭和100年」関連所蔵資料展示の実施	令和8年度	女性教育情報センター・女性アーカイブセンター所蔵資料から、昭和期の女性・家庭・家族に関する図書・雑誌・新聞記事等の資料の展示を行う。	—	—
2	庁舎内ミュージアム「情報ひろば」における展示	令和8年度	庁舎内の「情報ひろば」において、「昭和100年」に関連する企画展示を行う。	—	—
3	ホームページ、SNS等の各種ツールを活用した広報	令和8年度	文部科学省ホームページにおいて「昭和100年」に関する政府のウェブサイトのリンクを掲示する。また、文部科学省が運用するSNS等において関連団体が実施する「昭和100年」関連施策の周知を実施し、気運の醸成を図る。	—	—
4	国立極地研究所一般公開「昭和基地のおゆみ～昭和100年記念(仮)」特設ブース	令和8年9月	・内容：研究所の一般公開の中に特設ブースを設け、「昭和基地」についての展示及び解説トークを行う。昭和基地は昭和32年に南極の東オングル島に開設された観測基地で、現在も運用が続いている。このブースでは、昭和基地を開設するまでの人々の苦労や、昭和基地の施設の変遷、オゾンホールの発見をはじめとする観測成果、昭和基地を支える観測隊員の活動等を紹介する。 ・実施場所及び実施主体：国立極地研究所(東京都立川市)	—	—
5	国立教育政策研究所教育図書館所蔵資料のデジタルアーカイブ	令和8年度	国立教育政策研究所教育図書館で所蔵する昭和期の資料(例えば学習指導要領等)のデジタルアーカイブを構築することを検討中。	—	—
6	国立歴史民俗博物館における無料観覧の実施	令和8年	国立歴史民俗博物館では、「昭和100年」関連施策として、無料入館日を設定する予定。	—	—
7	国立国語研究所オープンハウス「ニホンゴ探検2025」研究者トーク	令和7年7月5日	オープンハウス「ニホンゴ探検2025」にて、昭和100年にちなんだテーマの研究者トーク「雑誌コラムに見る昭和20・30年代の言語生活」を実施する。	—	—
8	企画展示「科学技術が国民生活に果たした役割～理化学研究所の成果で振り返る昭和100年の科学技術～」	令和7年10月18日	【内容】理研は1917(大正6)年3月に財団法人理化学研究所として設立、今年で108年目を迎えている。設立後は基礎科学の研究を通してその応用化を図り、研究成果を国民生活の向上に活かしてきた。昭和初期から今日に至るまで理研は国民とともに歩んできた研究所である。また、同時に日本における科学技術を牽引してきた。和光地区一般公開において理研の成果を昭和100年に絡めて紹介し、科学技術に対する理解向上の一助としたい。 【実施場所】理化学研究所和光地区展示事務棟2階 記念史料室 【実施主体】理化学研究所広報部	—	—

【スポーツ庁】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	(独)日本スポーツ振興センターによる「昭和100年」関連展示の実施	令和8年中の2～3か月間を想定	国立競技場内の秩父宮記念ギャラリー等において、『昭和100年—日本スポーツの昭和(仮)』と題した企画展示を実施する。また、昭和期のスポーツ資料を他館と協働してデジタルアーカイブ化し、WEBページを制作して昭和のスポーツ史を情報発信する。	独立行政法人日本スポーツ振興センター運営費交付金	19,877,403千円の内数

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
2	「昭和100年記念第80回国民スポーツ大会」の開催	令和8年1月31日～2月17日	大会名に昭和100年を冠した、昭和100年記念第80回国民スポーツ大会冬季大会の開催。	国民スポーツ大会開催事業	34,807
		令和8年9月3日～13日 令和8年10月2日～7日 令和8年10月10日～20日	大会名に昭和100年を冠した、昭和100年記念第80回国民スポーツ大会（会期前実施競技①）、昭和100年記念第80回国民スポーツ大会（会期前実施競技②）の開催。	—	—
		令和8年10月10日～20日	大会名に昭和100年を冠した、昭和100年記念第80回国民スポーツ大会の開催。	国民スポーツ大会開催事業	447,000
3	第80回国民スポーツ大会特殊切手の推薦	調整中	国民スポーツ大会の開催を記念して発行される特殊切手に「昭和100年記念」などと記すことを日本郵便に採択依頼を行い、第80回国民スポーツ大会を題材とした特殊切手を発行。	—	—
4	「昭和100年記念第25回全国障害者スポーツ大会」の開催	令和8年10月中（調整中）	大会名に昭和100年を冠した、昭和100年記念第25回全国障害者スポーツ大会（オープン競技）の開催。	—	—
		令和8年10月23日～26日	大会名に昭和100年を冠した、昭和100年記念第25回全国障害者スポーツ大会の開催。	全国障害者スポーツ大会開催事業	85,000
5	「第25回全国障害者スポーツ大会」特殊記念切手の推薦	調整中	全国障害者スポーツ大会の開催を記念して発行される特殊切手に「昭和100年記念」などと記すことを日本郵便に採択依頼を行い、第25回全国障害者スポーツ大会を題材とした特殊切手を発行。	—	—

【文化庁】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	文化庁芸術祭主催公演	令和8年10月1日～11月30日（予定）	文化庁芸術祭主催公演として全国の劇場で実施する公演において、公演タイトルに「昭和100年記念公演」と冠表記し、実施予定。	芸術文化等の振興に必要な経費	168,581
2	昭和にゆかりのある建築や景観等の発信を通じた「昭和100年」の機運の醸成	令和7年～8年	文化庁が後援等する文化財の公開イベント等において、昭和期の建築や昭和期の要素を特徴する景観等の昭和にゆかりがあるものを取り上げるなど、昭和にゆかりのある文化財の価値に触れられるような取組を実施又は後押しするほか、文化庁としても、昭和期の建造物に係る調査の加速化等、昭和期の建造物の文化財指定の推進に取り組むとともに、昭和期の建築や昭和に由来を持つ景観やその要素について、HP等を通じその価値や魅力を伝える積極的な発信を行う。	①近現代建造物緊急重点調査事業	7,200
3	文化庁国立近現代建築資料館における展示	令和8年夏～冬（調整中）	昭和期の住居を含む建築文化に関して、令和8年度に実施する展覧会を検討中。 昭和100年事業・DOCOMOMO Japan 300作品選定記念「昭和モダニズム建築（仮称）」 ・会場：文化庁国立近現代建築資料館 ・主催：文化庁国立近現代建築資料館・一般財団法人 DOCOMOMO Japan ・協力：公益財団法人 東京都公園協会 ほか	—	—
4	（独）国立美術館 東京国立近代美術館における展示	令和8年春～令和9年春（調整中）	昭和100年を迎えるにあわせ、昭和期の作品から構成される所蔵作品展内の特集展示や、大正から昭和初期に活躍した画家をテーマとした企画展を開催予定。	独立行政法人国立美術館運営費交付金	9,101,334千円の内数
5	（独）国立美術館 国立工芸館における展示	令和8年夏～冬（予定）	令和8年度に実施する「松田権六の仕事場」展示において、昭和期に活躍した工芸作家の特集展示を検討中。	独立行政法人国立美術館運営費交付金	9,101,334千円の内数
6	（独）国立美術館 京都国立近代美術館における展示	令和8年度中（調整中）	令和8年度に実施するコレクション展において、昭和の美術に関する展示を検討中。	独立行政法人国立美術館運営費交付金	9,101,334千円の内数
7	（独）国立美術館 国立映画アーカイブ 全国巡回上映「優秀映画鑑賞推進事業」	令和8年7月～令和9年3月上旬	国立映画アーカイブでは、平成元年より、広く国民に優れた映画鑑賞の機会を提供するため、文化庁と日本各地の文化施設と連携・協力し、所蔵映画フィルムの巡回上映を行っている（優秀映画鑑賞推進事業）。本事業を、「昭和100年」関連施策として位置づけ、従来通り北海道から沖縄までの公共ホールを中心に全国80館以上の会場で実施することを検討中。	独立行政法人国立美術館運営費交付金	9,101,334千円の内数
8	（独）国立美術館 国立映画アーカイブにおける企画	令和8年年夏（調整中）	令和8年度に実施する上映会において、1969年にアメリカ議会図書館から返還された昭和の文化記録映画やニュース映画に関する特集を検討中。	独立行政法人国立美術館運営費交付金	9,101,334千円の内数
9	（独）国立美術館 国立西洋美術館における展示	令和8年度中	令和8年度に実施する常設展示のなかで、松方コレクションの1960年代の作品修復事業などを中心に昭和期の美術館アーカイブの展示を検討中。	独立行政法人国立美術館運営費交付金	9,101,334千円の内数
10	（独）国立美術館 国立国際美術館における展示	令和8年秋（調整中）	令和8年度の秋に実施するコレクション展において、昭和期に作成された現代美術に関する展示を検討中	独立行政法人国立美術館運営費交付金	9,101,334千円の内数
11	（独）国立美術館 国立新美術館における展示	令和8年春～夏（予定）	令和8年度に実施する展覧会において、昭和期に活躍した日本のファッションデザイナーに関する企画展を検討中。（昭和期の衣服にも関する取組）	独立行政法人国立美術館運営費交付金	9,101,334千円の内数
12	（独）国立科学博物館における展示	令和7年秋（調整中）	館内で実施する展示において、昭和時代を含む科学に関する展示を検討中。（個別テーマは調整中）	—	—
13	（独）国立文化財機構 東京国立博物館における展示	令和8年度中（調整中）	令和8年度の東博コレクション展の中で、昭和に縁のある作品を多めに取り上げたり、昭和に関連するテーマの特集を行う方向で検討中。	独立行政法人国立文化財機構運営費交付金	10,637,250千円の内数
14	（独）国立文化財機構 京都国立博物館 明治古都館及び技術資料参考館 特別公開	令和8年中	今年度（令和7年度）行った明治古都館の特別公開を、次年度（令和8年度）は昭和5年に竣工した技術資料参考館も加えて特別公開を行う。	独立行政法人国立文化財機構運営費交付金	10,637,250千円の内数
15	（独）国立文化財機構 京都国立博物館 館長講座（仮）	令和8年中 ※上記特別公開と時期を合わせるべく検討中	京都国立博物館館長による昭和から令和の博物館の変遷に関する講座を開講する。（検討中）	独立行政法人国立文化財機構運営費交付金	10,637,250千円の内数
16	（独）国立文化財機構 東京文化財研究所 昭和100年記念企画「美術研究所の成立－東京文化財研究所のこれからの100年に向けて」（調整中）	令和8年度中（調整中）	東京文化財研究所は、洋画家・黒田清輝（1866-1924）の遺言により昭和5年に設置された帝国美術院附属美術研究所を母体としている。昭和元年（1926）12月25日には美術研究所設立準備委員会が組織され、矢代幸雄（1890-1975）がその事業構想を立案し、図書や写真等の収集を開始した。現在の東京文化財研究所は、幾度かの組織改編を経て、多様な文化財・文化遺産及びその保護のための調査研究を実施するとともに、美術研究所が掲げた「美術図書館」の構想も形を変えながら継承している。令和7年（2025）は矢代幸雄の没後50年という節目の年にあたり、「東文研デジタルアーカイブ事業」を開始し、所蔵するアナログ写真や音声・映像記録のデジタル化を進めている。本企画では、昭和の時代とともに歩んできた東京文化財研究所の取組を振り返る特設ウェブサイトを開設するとともに、昭和100年にちなんだパネル展示（東京文化財研究所 庁舎1階ロビー）およびシンポジウムを開催する。	独立行政法人国立文化財機構運営費交付金	10,637,250千円の内数

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
17	(独) 国立文化財機構 奈良文化財研究所における展示	令和7年夏～令和8年春 (調整中)	飛鳥資料館開館50周年記念特別展など、令和7年に開催する予定の展覧会について、昭和100年事業を検討中。	—	—
18	(独) 日本芸術文化振興会 国立能楽堂における公演	令和8年 (調整中)	主催する公演や展示において「昭和100年記念」の冠表記をする(令和8年1月～12月)。	独立行政法人日本芸術文化振興会運営費交付金	12,584,423千円の内数
19	(独) 日本芸術文化振興会 国立文楽劇場 大衆芸能公演『浪曲名人会』	令和8年 (調整中)	令和8年2月大衆芸能公演『浪曲名人会』において、昭和の名作や代表的な名人に因んだ作品等の上演を検討中。	独立行政法人日本芸術文化振興会運営費交付金	12,584,423千円の内数
20	(独) 日本芸術文化振興会 国立文楽劇場における公演	令和8年 (調整中)	令和8年度の文楽や舞踊等の主催公演において、昭和の名作や代表的な名人に因んだ作品等の上演を検討中。(現在、おもに令和8年10月から11月の公演を想定している。)	独立行政法人日本芸術文化振興会運営費交付金	12,584,423千円の内数
21	昭和100年を未来につなげる食文化振興事業(民間提案を公募し複数採択予定)	令和8年 (調整中)	昭和100年を契機として、昭和期の食文化の復刻や、昭和期を想起させるイベントを国内で開催し、訪日観光客をターゲットとして、地方への周遊につなげ、地方創生を推進。	—	—
22	危機的な状況にある言語・方言の活性化・調査研究事業	令和8年夏頃	昭和の方言を話す「聞き比べ」の話者が参加する「危機的な状況にある言語・方言サミット」において、昭和100年に関する展示を行う予定。また、昭和最後の日本語方言音声を取録したカセットテープの展示や、その取録内容を紹介したふるさとことばシリーズの展示を行う予定。	国語施策の充実	99,418千円の内数
23	信頼できる言語資源としての現代日本語の保存・活用のためのデジタル基盤整備事業	令和8年夏頃	収録されている昭和年代の資料一覧や、戦前と戦後などの昭和年間での言葉の変化の紹介を展示する予定。	国語施策の充実	78,441千円の内数
24	文字・活字文化資源活用推進事業(民間提案を公募し複数採択予定)	令和8年度中	地域における文字・活字文化の発信拠点・担い手である書店、出版社、大学、文学館等関係機関が連携し、協働して実施する特色ある取組を支援。一部取組において昭和100年に関する展示等を実施予定。	国語施策の充実	40,000千円の内数
25	文化庁ホームページトップページに「昭和100年」(関連事業)のバナーを掲示。	令和8年度準備が整い次第	文化庁ホームページトップページに「昭和100年」(関連事業)のバナーを掲示。ワンクリックで文化庁及び所管独立行政法人の「昭和100年」関連事業のリンク集の閲覧を可能とする。	—	—
26	「文化遺産オンライン」トップページに、「昭和100年」(昭和の文化遺産一覧)のバナーを掲示。	令和8年度準備が整い次第	「文化遺産オンライン」トップページに、「昭和100年」(昭和の文化遺産一覧)のバナーを掲示し、ワンクリックで「文化遺産オンライン」に掲載されている昭和由来作品一覧の閲覧を可能とする。	—	—
27	(独) 国立美術館 国立映画アーカイブにおける映画上映企画	令和8年度	国立映画アーカイブが所蔵する昭和期に関する日本映画を上映予定	独立行政法人国立美術館運営費交付金	9,101,334千円の内数
28	(独) 国立美術館 国立映画アーカイブにおけるアニメ作品を活用した企画	令和8年度	国立映画アーカイブが所蔵する昭和期のアニメ作品を活用した企画について実現可能性を検討	独立行政法人国立美術館運営費交付金	9,101,334千円の内数
29	全国のアーカイブ機関等への取組推奨	令和8年 (調整中)	「メディア芸術連携基盤等整備推進事業」等に参画している全国のアーカイブ機関等に対して「昭和100年記念」の冠をつけた取組を推奨できないか検討	芸術文化等の振興に必要な経費	315,395千円の内数
30	国民文化祭	令和8年10～12月(予定)	よさこい高知文化祭2026について、 ・「昭和100年記念」の冠表記をつけられないか ・県立博物館等で昭和100年関連の企画ができないか 開催県(高知県)と相談中	文化芸術創造活動の推進	254,024
31	日本遺産ポータルサイトにおける昭和100年ロゴ掲示	令和7年～8年	地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーとして文化庁が認定し、文化観光による地域活性化を図る「日本遺産」のうち、昭和期に関連するストーリーを対象に、日本遺産ポータルサイトの各ストーリーページへの昭和100年ロゴを掲示する。	—	—

【厚生労働省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	厚生労働省ウェブサイト「昭和100年」特設ページの開設	令和7年～令和8年	厚生労働省のウェブサイト「昭和100年」特設ページを開設し、厚生労働省、地方公共団体、民間団体等において実施する関連施策を紹介し、広く国民に対して情報発信を行う。	—	—
2	厚生労働白書で「昭和100年」関連施策の掲載	令和8年7月～10月頃	厚生労働白書において、厚生労働省各局で実施する「昭和100年」関連施策をコラム掲載する。	—	—
3	昭和の感染症対策に関するシンポジウムの開催(予定)	令和8年度	戦時中の劣悪な環境下における感染症の流行や戦後の日本の感染症対策(天然痘の根絶や、昭和後期の再興型感染症対策)の歴史や発展について、国立感染症研究所とNCGMの歴史と併せて、国立健康危機管理研究機構において講演を行う。	—	—
4	検疫所における施設見学やイベントの開催	令和8年7月～10月	検疫所で開催する施設見学やイベント等の際に、検疫業務の説明とともに、昭和期を中心とした検疫の歴史を紹介することを予定している。実施場所等は未定。	—	—
5	ユース年金学会における関連テーマの設定	令和7年11月29日	ユース年金学会(日本年金学会等の3団体と厚生労働省が共催)における発表テーマの一つとして「昭和期からの年金の歩みを振り返る(例)」を設定し、戦前の制度創設期から昭和の改正を経て今日に至った制度の到達点や今後に残された課題等を確認し、年金の意義等を若者自身が改めて考える機会とする。	—	—
6	老人の日・老人週間における行事を活用した「昭和100年」関連施策への積極的な取組の推進	令和8年9月	「老人の日・老人週間」キャンペーン要綱・都道府県への通知等に「昭和100年」に関する記載を盛り込み、各自治体・団体等でも、イベント等をする際には「昭和100年」にちなんだ取組をいただけるように周知を行う。	百歳高齢者記念事業	85,619千円
7	共生社会フォーラム	令和8年度	戦後の混乱期から障害者の福祉の向上に取り組んだ歴史について、基調講演、映像鑑賞、グループワーク研修等で紹介することを予定している。	障害者福祉従事者等に対する基本理念等普及啓発事業	6,849千円の内数
8	昭和館・しょうけい館・平和祈念展示資料館における合同巡回展	令和8年度	東京もしくは地方(任意の1道府県)において、その地域に関連した資料等も活用しながら、それぞれの館の目的である労苦の継承をするための巡回特別展示を実施する。	遺族及留守家族等援護費	7.4億円の内数
9	平和の語り部事業	令和8年度	日本全国で、戦争体験の記憶を次世代に語り継ぐための講話活動を実施する等の取組を行う。	戦没者慰霊事業費	2.6億円の内数
10	「薬害」の歴史に関する「昭和100年」特別展示	令和8年度	サリドマイド、スモンなどの「薬害」が発生した昭和期の歴史を振り返る特別展示など、「昭和100年」にちなんだ取組を行う。	医薬品等事故対策費	2億円の内数

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
11	雇用保険制度の歴史の紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、雇用保険制度の歴史を紹介する記事を掲載する。	—	—
12	公共職業安定所の変遷の紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、公共職業安定所の変遷を紹介する記事を掲載する。	—	—
13	厚生労働統計調査の結果等の紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、昭和から続く厚生労働統計の調査結果を紹介する記事を掲載する。	—	—
14	健康保険制度の歴史の紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、健康保険制度の歴史を紹介する記事を掲載する。	—	—
15	国民健康保険制度の歴史の紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、国民健康保険制度の歴史を紹介する記事を掲載する。	—	—
16	国立病院の歴史の紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、国立病院とその独法化の変遷を紹介する記事を掲載する。	—	—
17	献血の歴史の紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、献血の歴史を紹介する記事を掲載する。	—	—
18	最低労働条件確保の歴史の紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、最低労働条件規制の歴史を紹介する記事を掲載する。	—	—
19	安全衛生の歴史の紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、安全衛生関係の歴史を紹介する記事を掲載する。	—	—
20	社会福祉法の変遷についての紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、社会福祉法の変遷を紹介する記事を掲載する。	—	—
21	高齢者福祉の歴史の紹介（厚生労働省のWEBマガジン等を活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、高齢者福祉の歴史を紹介する記事を掲載する。	—	—
22	育児休業制度の歴史の紹介（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、育児休業制度の歴史を紹介する記事を掲載する。	—	—
23	男女雇用機会均等法の歴史や女性活躍に関する記事を掲載（厚生労働省のWEBマガジンを活用）	令和8年度	厚生労働省のWEBマガジンにおいて、男女雇用機会均等法の歴史や女性活躍に関する記事を掲載する。	—	—
24	昭和館・しょうけい館における企画展の開催及び証言映像の上映	令和8年度	昭和館、しょうけい館それぞれにおいて、常設展示とは違った視点で来館者にそれぞれの館の目的である労苦を継承するための特別企画展を実施する。また、それぞれの館のシアターにおいて証言映像等を上映する。	遺族及留守家族等援護費	7.4億円の内数
25	昭和館・しょうけい館・首都圏中国帰国者支援・交流センターにおける次世代の語り部事業	令和8年度	戦中・戦後の労苦を体験した方が高齢化し、当時のことを語り継いでいくことが難しくなる中、次世代の語り部が、当時の体験と労苦を伝える語り部として講話活動を行う。	遺族及留守家族等援護費、中国残留邦人等支援事業費	11.8億円の内数
26	公共職業安定所の変遷の紹介	令和7年8月6日、8月7日	令和7年度子ども霞が関見学デーにおいて、若年層向けに公共職業安定所の変遷を紹介する展示を行った。	—	—

【農林水産省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	土地改良の歴史から学ぶ	令和8年	昭和24年に制定された土地改良法に基づく農業生産基盤整備の歴史について、「消費者の部屋」や「実りのフェスティバル」等のイベントでのパネル展示や企画を実施予定。	—	—
2	昭和元年前後の郷土料理の紹介	令和8年度	昭和元年前後に誕生した郷土料理・伝統食のうち、農水省HP「うちの郷土料理」掲載品目を取り上げ、「消費者の部屋」でパネル展示、動画放映、関連商品の紹介を実施。また、イベント等において、昭和元年前後に誕生した郷土料理のパネルを展示。	—	—
3	食育推進全国大会における講演や展示等の実施	令和8年6月6日	栃木県と共催する第21回食育推進全国大会において、宇都宮大学と連携し食と農をテーマにした昭和100年記念シンポジウムを実施する方向で調整中。	食育活動の全国展開事業	84,873千円の内数
4	国際共同研究の歴史を振り返る	令和8年から1年間（順次更新予定）	国際農林水産業研究センター（JIRCAS）の前身である熱帯農業研究センター（TARC）（昭和45年設立）から現在までの国際共同研究の写真をデジタルアーカイブ化し公開予定。	国立研究開発法人国際農林水産業研究センター運営費交付金に必要な経費	4,152,266千円の内数
5	昭和期の国有林に関する資料の整理、アーカイブ化、展示等の実施	令和8年1～12月	昭和期の国有林野事業に関する資料を収集・整理し、デジタルアーカイブ化を実施予定（Webページ作成含む）。併せて、関連パネルを作成し、森林管理局主催のイベントなどで展示を実施予定（内容は今後検討）。	—	—
6	国有林野を活用した国民参加の森林づくりの推進（昭和100年記念分収造林）	令和8年1～12月（予定）	昭和100年を記念する分収造林契約（造林者が国有林野で森林を育て、国と造林者とで収益を分け合う契約）において特別な条件を定め、森林の整備・保全等への国民参加を推進。	—	—
7	食料・農業・農村白書への昭和100年関連記事の掲載	令和8年度5月下旬から6月上旬	令和7年度食料・農業・農村白書において、昭和100年に関連する農業の変遷について、特集やトピックス等を設ける方向で検討中。	—	—
8	森林・林業白書への昭和100年関連記事の掲載	令和8年度5月下旬から6月上旬	令和7年度森林・林業白書において、昭和100年に関連する林業の変遷について、特集やトピックス等を設ける方向で検討中。	—	—
9	水産白書への昭和100年関連記事の掲載	令和8年度5月下旬から6月上旬	令和7年度水産白書において、昭和100年に関連する水産業の変遷について、特集やトピックス等を設ける方向で検討中。	—	—

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
10	食育白書への昭和100年関連記事の掲載	令和8年度5月下旬から6月上旬	令和7年度食育白書において、昭和100年に関連する食生活の変化について、特集やトピックス等を設ける方向で検討中。	—	—
11	昭和期の漁業の発展の歴史（予定）	令和8年度	水産研究・教育機構の所蔵する昭和期の資料のデジタルアーカイブを機構ホームページで公開予定。	—	—
12	農研機構広報誌の昭和100年記念号制作	令和8年度（予定）	農研機構広報誌（年4回発行）にて、昭和100年の間にあったエポックメイキングな農業技術や品種について、現代の状況（さらに進んでどうか、など）にからめながら紹介する。広報誌はウェブでも公開する予定。	—	—
13	日本の食卓の変遷	令和8年度	昭和から今に至るまでの食卓の変遷を首都圏イベント等で展示予定。	消費者行動変容の促進に必要な経費	196,094千円の内数

【経済産業省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	白書等での特集	令和8年5月末	令和7年度ものづくり基盤技術の振興施策（2026年版ものづくり白書）において、昭和期に設立された企業の取組事例等を紹介する。	産業関係調査等事業（うち製造基盤技術実態調査等事業）	420,000千円の内数
2	白書等での特集	令和8年3月末	「はばたく中小企業・小規模事業者300社」において、昭和期に設立された中小企業の優れた取組事例等を紹介する。	中小企業実態調査委託費	2,023,589千円の内数
3	白書等での特集	令和8年6月	令和7年度エネルギーに関する年次報告（エネルギー白書2026）において、昭和期から現在に至るまでのエネルギー需給構造の変遷等をコラム的に紹介する予定。	エネルギー需給構造高度化対策に関する調査等委託費	1,900,000千円の内数
4	産業技術総合研究所における昭和の研究開発成果についての展示	令和8年度	「メートル原器」「キログラム原器」「100万分の1地質図」「アンモニア合成触媒」「PAN系炭素繊維」「天然甘味料製造技術」「パワーエレクトロニクス」の7点を過去の成果物として展示。	国立研究開発法人産業技術総合研究所運営費交付金	68,037,383千円の内数
5	白書等での特集	令和8年4月末頃	令和7年度中小企業白書・小規模企業白書において、昭和期に設立された企業の取組事例等を紹介する。	中小企業実態調査委託費	2,023,589千円の内数
6	昭和期より続く伝統製品の海外展開事例（JETRO）	令和8年	ジェトロの国際ビジネス情報番組「世界は今」において、昭和期より続く伝統工法で作られた伝統製品の海外展開を行う企業等の取組を紹介する。	独立行政法人日本貿易振興機構運営費交付金	30,161,112千円の内数
7	パネル展示の実施	令和8年	経済産業省内にて、昭和期の日本経済（高度経済成長・大衆文化・万博など）についてパネル・製品展示を実施する。	—	—
8	オウンドメディア（METI Journal）における特集	令和8年	経済産業省オウンドメディア（METI Journal）において、昭和期の取組について、連載形式にて特集を行う。	—	—

【国土交通省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	水の日・水の週間とあわせた広報展開	令和8年7月頃	・水の日・水の週間の広報と併せて昭和100年について広報を展開。 ・水の日・水の週間ホームページにおいて、水の日・水の週間50周年、昭和100年を記念した特設サイトを設け、昭和の振り返り等の情報発信を実施予定。	水循環推進経費（内閣官房水循環政策本部事務局）	86,079千円の内数
2	「海の日」イベントにおける広報展開等	令和8年7月頃	・国土交通省が実施主体の一つである、「海の日」イベントにおいて、「昭和100年」に関する広報展開等を実施予定。実施場所や要人出席は未定。 ・また、海の日・海の月間の広報と併せて昭和100年について広報を展開。	船員の確保・育成体制の強化	9525千円の内数
3	土地月間における広報展開等	令和8年9月、10月頃	・令和8年における土地月間に合わせた広報展開等を検討	—	—
4	URまちとくらしのミュージアムにおける情報発信	令和8年度	・「URまちとくらしのミュージアム」において、「昭和100年」に関連する情報発信を行う	—	—
5	（独）海技教育機構におけるイベント（練習船の一般公開等）での情報発信	未定	・（独）海技教育機構のイベントにおいて、「昭和100年」に関連する情報発信を行う。	—	—
6	国営昭和記念公園における関連イベントの開催	令和8年春頃	・昭和天皇御在位50年を記念して整備された国営昭和記念公園において、「昭和100年記念」を冠するイベントを実施。	—	—
7	地図と測量の科学館におけるパネル展示	令和8年7月～9月頃	・国土地理院・地図と測量の科学館において、地図と測量について、100年の歴史を振り返る展示を行い、その重要性について啓発する。	—	—
8	水路記念日とあわせたパネル展示	令和8年9月、10月頃	・「昭和100年」を記念したパネル展示を9月12日の水路記念日に合わせて実施する。	—	—
9	歴史を探访する旅の開発	令和7年9月頃	・昭和期に由来する文化・歴史・風俗などを盛り込んだ旅行商品の開発を旅行者・団体に働きかける。	—	—
10	戦略的な訪日プロモーション	未定	・「「昭和100年」関連施策の推進について」（令和7年1月17日）に基づき各府省が実施する施策のうちインバウンド促進に資するものについて、JNTOが情報発信を行う。	戦略的な訪日プロモーションの実施	5,850,000千円の内数
11	令和8年版首都圏白書での記載	令和8年5月頃	・令和8年版首都圏白書において、「昭和100年」に関連する内容を掲載する予定。	—	—
12	令和8年版土地白書での記載	令和8年5月頃	・令和8年版土地白書において、「昭和100年」に関連する内容を掲載する予定。	—	—

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
13	令和8年版水循環白書での記載	令和8年5月頃	・令和8年版水循環白書において、「昭和100年」に関連する内容を掲載する予定。	—	—
14	令和8年版観光白書での記載	令和8年5月頃	・令和8年版観光白書において、「昭和100年」に関連する内容を掲載する予定。	—	—
15	令和8年版交通政策白書での記載	令和8年5月頃	・令和8年版交通政策白書において、「昭和100年」に関連する内容を掲載する予定。	—	—
16	海上保安レポート2025での記載	令和7年5月	・海上保安レポート2025において、昭和期に関連する記事を掲載した。	—	—
17	海事レポートでの記載	令和8年7月頃	・海事レポート2026において、「昭和100年」に係る内容を掲載する予定。	—	—
18	気象科学館等におけるパネル等展示	令和8年4月頃～8月頃	・気象科学館（気象庁本庁庁舎内）において、昭和期の気象業務や気象測器等の特設展示を設けるとともに、夏休み期間中の子ども向け広報イベントにおいても同展示を活用する。地方気象官署でも「昭和100年」関係の掲示等を実施する。	—	—
19	気象庁ホームページ「気象業務150周年特設サイト」における「昭和100年」のアピール	令和8年4月頃～8月頃	・令和7年の気象業務150周年に合わせて開設した「気象業務150周年特設サイト」に「昭和100年」ロゴマークや「昭和100年」特設サイトへのリンクの掲載等を実施するとともに、昭和期の気象業務の歴史を振り返る資料として、同年に気象庁が編纂した「気象百五十年史」を紹介する。	—	—

【環境省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	国立公園シンポジウム等における情報発信	令和8年	最初の国立公園指定から約90年が経過。令和8年にメモリアルイヤーを迎える国立公園について、シンポジウム等の開催に併せて、「昭和100年」に関する情報発信等を行うことを検討する。	国立公園等地域連携プログラム強化事業	11,058千円の内数
2	新宿御苑における特別展示の実施	令和8年4月29日前後	新宿御苑において、「昭和100年」に関連した展示等を行うことを検討する。	—	—
3	「昭和100年」温泉地PR	令和8年	我が国の温泉地の活性化に向け多様な主体の連携を促進するためのセミナー等において「昭和100年」と紐付けた温泉地の歴史や魅力に関する講演等を行うことを検討する。	温泉の保護及び安全・適正利用推進費	34,551千円の内数
4	令和8年版環境白書における「昭和100年」の特集	令和8年6月	昭和期の公害への対応に関して令和8年版環境白書に掲載することを検討する。	—	—
5	環境省のメディア・SNSを通じた「昭和100年」に関する発信・広報	令和8年	環境省が運営するSNS（X、Facebook、Instagram）や、環境省webマガジン「ecojin（エコジン）」において、「昭和100年」に関して発信・広報を行うことを検討する。	—	—

【防衛省】

番号	施策名	実施時期	施策の概要	施策に関連する概算要求の事項名	「昭和100年」関連施策に係る概算要求額（千円）
1	市ヶ谷記念館における特別展示	令和8年	防衛省「市ヶ谷台ツアー」における見学施設の一つである市ヶ谷記念館において、市ヶ谷台にゆかりのある昭和時代の歴史的展示物のコーナーを設け、特別展示を行うことを検討する。	—	—
2	防衛研究所ホームページにおける特設ページ開設及び特別展示	令和8年1月～12月	防衛研究所戦史研究センター資料室の所蔵資料を収集し、防衛研究所ホームページ内に「昭和100年」に関する特設ページを開設し、資料を掲示するとともに、特別展示をエントランスホールで実施することを検討する。	—	—
3	「昭和100年」関連の防衛問題セミナーの開催	令和8年	地方防衛局主催の防衛問題セミナーを活用し、「昭和100年」に関連する講演を実施することを検討する。	—	—
4	昭和時代の科学技術関連史料の展示	令和8年	研究所が保有している研究開発の変遷に係る試作品等を「昭和100年」関連施策として活用することを検討する。	—	—
5	防衛省ホームページに「昭和100年」ポータルサイトのリンク掲載	令和8年	防衛省ホームページに「昭和100年」ポータルサイトへのリンクを掲載するとともに、防衛省で実施する施策等についてSNSなどで積極的に発信することを検討する。	—	—
6	防衛大学校における「昭和100年」関連の史料展示	令和8年	防衛大学校の見学施設である資料館で保有している防衛大学校等の史料について展示することを検討する。	—	—
7	AIによる戦史史料の利活用	令和7年6月～令和8年12月	AIを活用した戦史史料のOCR化等を進め、戦史史料の利活用の拡大を図る。	AIを活用した戦史史料の利活用	80,000千円の内数
8	昭和時代に発行された文献等史料の集中調査、補修事業	令和8年	20世紀前半の洋紙は酸性度が高く、寿命が100年とされる。「昭和100年」を昭和初期の史料を後世に残すラストチャンスととらえ、昭和時代の史料の保管状況を集中的に調査・補修等を行うことを検討する。	海自歴史史料の修復	2,211
9	防衛省・自衛隊創設からの歩みの動画を作成及び展示	令和8年	「昭和100年」として、防衛省・自衛隊創設からの歩みの動画を作成し防衛省ホームページにアップするとともに、展示可能な広報施設等へ作成した動画の展示を検討する。	—	—
10	後援等による取組支援	令和8年	防衛省の施策と関連し、かつ昭和と関連する部外行事を開催する団体等があった場合には後援等を行い、取組を支援する。	—	—